

Apollo

## 取り扱い説明書

〔保管用〕〔保証書付〕

## お 願 い

- ご使用の前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本説明書（保証書付）は必ず保管してください。

- ガラスグローブはマウスブローで一点ずつ制作しております。そのため厚みや形状に個体差があります。また、制作過程で防ぐことのできない細かな気泡やシワ、黒点、引っかき傷のような線が入ることがありますが、ハンドメイドならではの特征としてご了承ください。

## 仕 様

Apollo/200

適合電球 G50 ボール球 E17 40W  
消費電力 40W 以下

Apollo/250

適合電球 G50 ボール球 E17 60W  
消費電力 60W 以下

## 電 球 に つ い て

必ず適合電球をご使用ください。  
適合以外の電球を使用しますと、火災の原因となります。

## △ 警 告

- この器具は一般通常環境屋内の天井吊下げ専用の器具です。下記のような使用環境、条件では使用しないでください。火災、感電、落下の原因となります。
  - ・周囲温度 30℃ 以上
  - ・屋外又は浴室などの湿気の多い所
  - ・空調や風を受ける所
  - ・振動や衝撃を受ける所
  - ・粉塵、腐食性、可燃性ガスの発生する所
  - ・傾斜天井
  - ・器具重量に耐えられない天井
  - ・壁面、床面
- 破損したり、がたついている配線器具には取付けしないでください。落下の原因となります。配線器具の交換は資格が必要です。工事店に交換を依頼してください。
- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災、感電、落下の原因となります。
- 器具や電球を紙や布など燃えやすいもので覆わないでください。火災、感電の原因となります。
- 交流 100 ボルト以外で使用しないでください。過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 電球は器具表示のものを使用してください。間違った種類、ワット数の電球を使用すると火災のおそれがあります。
- 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。工事店、お買い上げ店にご相談ください。

## △ 注 意

- 温度の高くなるものを器具の下に置かないでください。火災の原因となります。
- 点灯中や消灯直後は電球やその周辺に触らないでください。やけどの原因になります。
- 電球の交換やお手入れの際は電源を切り、電球やその周辺が冷めてから行ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して 8～10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換をしてください。点検せずに長期間使い続けると、稀に火災、感電、落下などに至る場合があります。周辺温度が高い場合や点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

## お 手 入 れ に つ い て

- 安全に使用していただくため、定期的に（6 ヶ月に 1 回）清掃してください。

- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ガラスグローブのお手入れ

ホコリがたまっている場合は、はたき等で落としてください。水気をかたく絞った布で水拭きをしてください。その後柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めたものをお使いください。その後洗剤が残らないよう、必ず乾拭きをしてください。

ガラスは衝撃に弱いため、お手入れの際は十分に注意してください。ひびや欠けが入った場合、ケガをするおそれがありますので、そのまま使用しないでください。

- 真鍮のお手入れ

ホコリがたまっている場合ははたき等で落とし、柔らかい布で乾拭きをしてください。真鍮パーツにはクリア塗装を施しています。強く擦ると塗装が剥がれるおそれがありますので、ご注意ください。



NEW LIGHT POTTERY

株式会社ニューライトポタリー  
www.newlightpottery.com

## フ ラ ン ジ カ ッ プ 取 付 け 方 法

### ●取付け出来る配線器具

天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合は、そのまま取付けができます。下図以外の配線器具の場合や、配線器具が設置されていない場合は取付けできませんので、工事店に配線器具の取替え、取付けをご依頼ください。

※引掛シーリングの種類によっては、取付けができない場合があります。その場合は、付属の引掛シーリングボディに付け替えてください（別途電気配線工事が必要となります）。

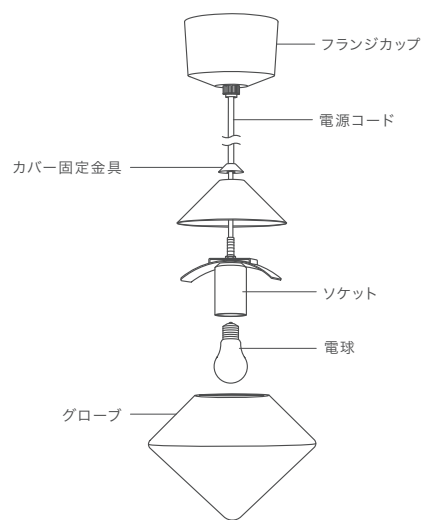
【図1】



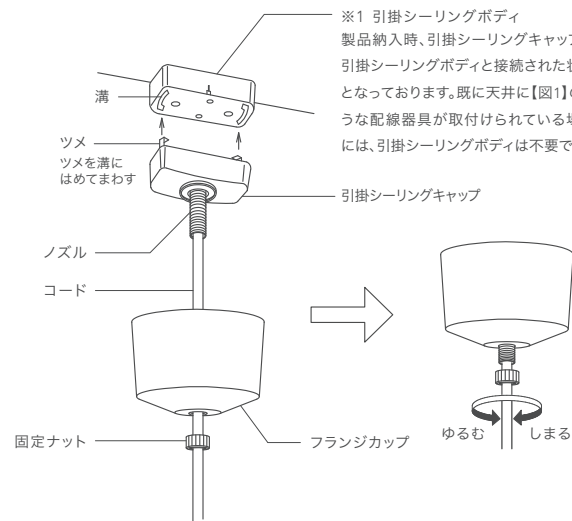
下記の配線器具に取付けされる際は、本商品に付属している引掛シーリングボディを取り外しアダプタを取付けてください。アダプタはお客様でご用意ください。



〔推奨引掛シーリングアダプタ〕  
パナソニック電工・引掛シーリング増改アダプタ 1 型 / P[WG4481PK]



1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断してください。
2. 器具重量に耐えるよう、天井面の取付部の強度と、配線器具が確実に取付けられているかを確認してください。
3. すでに天井面に【図1】の引掛シーリングボディが付いている場合は、本商品に付属している引掛シーリングボディ※1を取り外し、引掛シーリングキャップを天井面の引掛シーリングボディに取付けてください。フランジカップにノズルを通し固定ナットで固定してください。配線器具が設置されていない場合は付属の引掛シーリングボディを天井面に取付けてください（工事店にご依頼ください）。



4. 適合する電球をソケットへ確実に装着してください。
5. ガラスグローブの取付については、別紙「ガラスグローブの取付について」をご確認下さい。

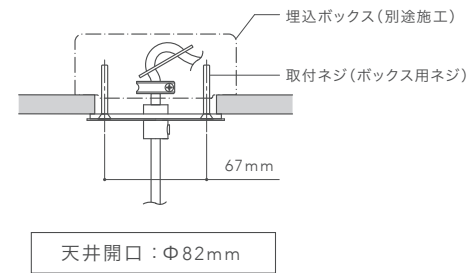
## フ ラ ン ジ プ レ ー ト 取 付 け 方 法

●フランジプレートはニューライトポタリーのコード吊りペンダント照明専用です。他社製の照明器具にはお使いいただけません。

●フランジプレートは天井裏で直接結線します。取付工事及び取外しは電気工事店（有資格者）に依頼してください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

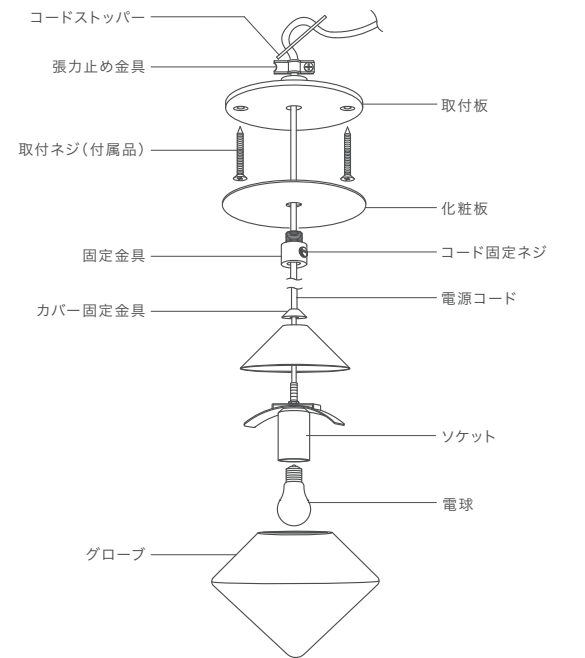
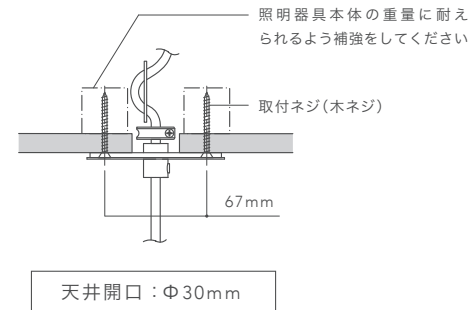
●30度までの傾斜天井でお使いいただけます。30度以上の傾斜天井にはお使いいただけません。

### 埋込ボックスを使用する場合

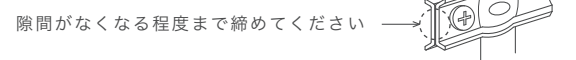


△ 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂が劣化し火災、落下の原因となります。

### 埋込ボックスを使用しない場合



1. 電源コードを、固定金具、化粧板、取付板の順に通してください。
2. 張力止め金具をフランジプレートの上部に取付けてください。張力止め金具は金具の隙間がなくなる程度までしっかりと締めてください。



3. コードストッパーを電源コードに通してください。
4. 電源線と電源コードを結線してください。
5. 取付板を付属のネジで天井に確実に取付けてください。埋込ボックスに取付ける場合は、付属のボックス用ネジで取付けてください。
6. 化粧板を上上げて、固定金具で固定してください。
7. コード固定ネジで電源コードを固定してください。
8. 適合する電球をソケットへ確実に装着してください。
9. ガラスグローブの取付については、別紙「ガラスグローブの取付について」をご確認下さい。

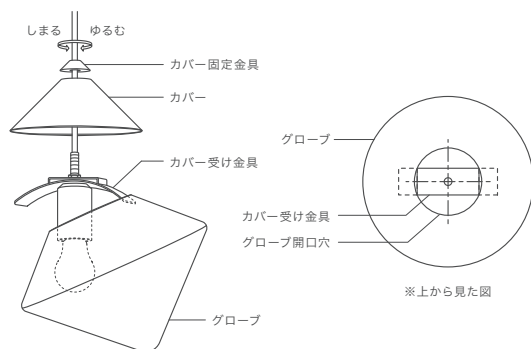
## ガラスグローブの取付方法

※必ず電源を切ってから行ってください。

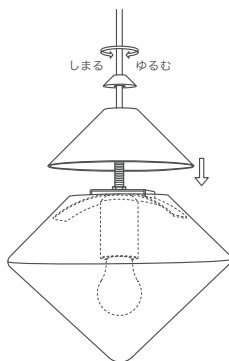
※グローブを取付ける際は、器具を取付けた状態で作業してください。

※電球取付の際は、器具が付いた状態（受け金具に荷重がかかった状態）で行ってください。コードをたるませた状態や、一人でグローブを抱えた状態で押さえ金具をゆるめると、受け金具が下がって、グローブにあたり電球やグローブが割れることがあります危険です。

1. 電球を取付けてください。
2. カバー固定金具をゆるめ、カバーと一緒に上に上げます。
3. グローブを取付ける時は、グローブに電球部分を通し、次にカバー受け金具の片側をグローブに通し、グローブを回転させながらはめてください。カバー受け金具の中心がグローブの開口穴の中心にくるようにしてください。



4. カバー受け金具に均等にグローブをのせ、カバーを下ろし、カバー固定金具で固定してください。



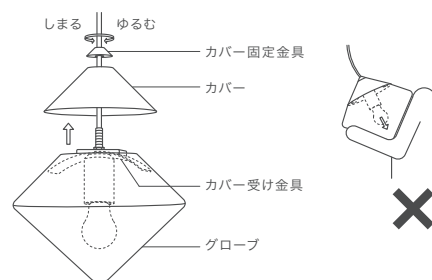
## 電球交換について

※必ず電源を切ってから行ってください。

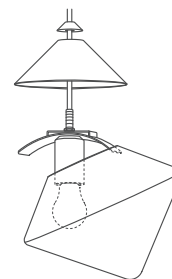
※グローブを取付ける際は、器具を取付けた状態で作業してください。

※電球取付の際は、器具が付いた状態（受け金具に荷重がかかった状態）で行ってください。コードをたるませた状態や、一人でグローブを抱えた状態で押さえ金具をゆるめると、受け金具が下がって、グローブにあたり電球やグローブが割れることがあります危険です。

1. カバー固定金具をゆるめ、カバーと一緒に上に上げます。



2. グローブを少し上に上げて、片側に寄せ、グローブを回転させながらカバー受け金具から外してください。



3. 電球を交換してください。

4. 電球交換後、逆の手順でグローブをセットしてください。セットの際はカバー受け金具の中心がグローブの開口穴の中心にくるようにしてください。

